

「高等学校 標準現代の国語」

沖縄県北中城高等学校

| | | | | | | |
|-------|---------------------|----|---|------|--|-----|
| 科目 | 現代の国語 | 単位 | 2 | 学年 | 1 | 普通科 |
| 使用教科書 | 高等学校 標準現代の国語(第一学習社) | | | 副教材等 | 国語辞典、古語辞典、常用漢字ダブルクリア、国語便覧、標準現代の国語 学習課題集(第一学習社) | |

| | |
|---------|--|
| 学習の到達目標 | <p>言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。</p> <p>(3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。</p> |
|---------|--|

| 評価の観点 | | |
|--------------------------|---|--|
| a. 知識・技能 | b. 思考・判断・表現 | c. 主体的に学習に取り組む態度 |
| 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。 | 「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。 | 言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもとめている。 |

| 項 | 学習項目 | 学習内容及び評価の観点 | a | b | c | 評価方法 |
|---|----------|---|---|---|---|---|
| 3 | 論理的な表現 | <ul style="list-style-type: none"> 論理的に表現するための、主張と理由の関係性や妥当性について理解する。 説得力を意識した表現のしかたについて理解する。 進んで主張と根拠と理由付けの関係性を理解し、学習課題に沿って話し合ったりしようとしている。 | ○ | ○ | ○ | 授業態度 発問評価 話し合い 発表・報告 ノートの提出 リフレクションシート ポートフォリオ |
| 3 | 情報の探索と選択 | <ul style="list-style-type: none"> 必要な情報を探す方法を理解する。 情報の信頼性や妥当性の吟味のしかたを理解する。 情報の探索と選択を実践できるようになる。 進んで情報探索の重要性を理解し、学習課題に沿って情報を探そうとしている。 進んで情報の信頼性や妥当性を確かめ、学習の見通しをもって吟味しようとしている。 情報の妥当性を具体的に検討し、学習課題に沿って情報を探そうとしている。 | ○ | ○ | ○ | 授業態度 発問評価 話し合い 発表・報告 ノートの提出 リフレクションシート ポートフォリオ |
| 3 | 情報源の明示 | <ul style="list-style-type: none"> 引用の目的とその効用を理解する。 引用の具体的な方法を理解する。 引用を適切に活用できるようになる。 進んで引用の目的と方法を理解し、例を踏まえて理解しようとしている。 <p>[1 学期中間テスト範囲]</p> | ○ | ○ | ○ | 授業態度 発問評価 発表・報告 調査とまとめ ノートの提出 リフレクションシート ポートフォリオ 意見文 |

| 種 | 学習項目 | 学習内容及び評価の観点 | a | b | c | 評価方法 |
|---|----------------------|---|---|---|---|--|
| 6 | 水の東西（山崎正和） | <ul style="list-style-type: none"> 東西の対比関係を用いながら、日本の水文化に見られる特徴について論じる叙述の方法を把握する。 内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。 自分の考えや事柄が的確に伝わるように、根拠の示し方や説明のしかたを工夫する。 東西の文化を比較して述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述する。 調べたことを整理して、説明資料にまとめる。 常用漢字を文や文章の中で活用する。 語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 文章の効果的な接続のしかたを理解する。 主張と論拠、個別と一般化、推論など、情報と情報との関係を理解する。 情報と情報を対比させながら展開する評論を粘り強く読み、学習課題に沿って論理の展開を分析しようとしている。 個別の情報を一般化する筆者の論理について自分の考えをもち、表現を工夫してまとめようとしている。 水を用いた芸術や仕掛けについて積極的に題材を探し、表現の仕方を工夫して説明しようとしている。 <p>[2学期中間範囲]</p> | ○ | ○ | ○ | 授業態度 発問評価 指名音読 話し合い 発表・報告 調査とまとめ 学習課題集の提出 説明文の提出 定期考査 リフレクションシート ポートフォリオ |
| 6 | 図書委員会のポスターの掲示内容を検討する | <ul style="list-style-type: none"> 与えられた資料と会話文を関連づけながら、課題に即して必要な情報を読み取り、活用する。 文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する方法を学ぶ。 異なる形式で書かれた複数の文章を読み、理解したことをまとめる。 事柄が的確に伝わるように、表現のしかたを工夫する方法を学ぶ。 読み手からの助言などを踏まえて、目的に応じて書かれているかを確認、書き直す手順を学ぶ。 異なる形式で書かれた複数の文章を粘り強く読み、理解したことを学習課題に沿ってまとめようとしている。 複数の文章から読み取った情報を粘り強く吟味し、文章の構成に注意してまとめようとしている。 | ○ | ○ | ○ | 授業態度 発問評価 発表・報告 ノートの提出 リフレクションシート ポートフォリオ |
| 7 | 「弱いロボット」の誕生（岡田美智男） | <ul style="list-style-type: none"> 「弱いロボット」の開発意図を理解し、人との間に生まれた関係性について考えを深める。 内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。 筆者が開発した「弱いロボット」について述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述する。 常用漢字を文や文章の中で活用する。 語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解する。 粘り強く段落と段落の関係を押さえ、学習課題に従って本文の構成を捉えようとしている。 動画と本文を比較して、わかったことを積極的に説明しようとしている。 本文を読んでロボットと人間との関係性について考えを深め、表現を工夫して自分の考えを書こうとしている。 <p>[2学期期末範囲]</p> | ○ | ○ | ○ | 授業態度 発問評価 指名音読 発表・報告 学習課題集の提出 定期考査 リフレクションシート ポートフォリオ |
| 4 | 自校の生徒の生活実態を調査する | <ul style="list-style-type: none"> 相手と目的に応じた報告文のあり方を理解する。 目的に沿った調査の方法を理解し、実践する。 報告文の書き方を理解し、実践し、評価する。 教科書の例を参考に、説明や表現の仕方を工夫して、積極的に報告文を書こうとしている。 目的に応じてテーマを決め、集めた情報の妥当性や信頼性を粘り強く吟味しようとしている。 書いた報告文を進んで批評し合い、批評を踏まえて情報の扱いや表現の仕方を工夫しようとしている。 | ○ | ○ | ○ | 授業態度 発問評価 発表・報告 調査とまとめ 報告文の提出 リフレクションシート ポートフォリオ |
| 7 | 黄色い花束（黒柳徹子） | <ul style="list-style-type: none"> コソボの話題と筆者の子供時代の話題との関係を把握し、子供たちに対する筆者の思いについて考えを深める。 内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。 自分の考えや事柄が的確に伝わるように、根拠の示し方や説明のしかたを工夫する。 戦争や平和について述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述する。 話し言葉と書き言葉の特徴を理解する。 | ○ | ○ | ○ | 授業態度 発問評価 指名音読 発表・報告 学習課題集の提出 定期考査 リフレクション |

| 級 | 学習項目 | 学習内容及び評価の観点 | a | b | c | 評価方法 |
|---|--------------------------|--|------------------|-------------|------------------|---|
| | | <ul style="list-style-type: none"> ・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・例示などの修辞を理解する。 ・主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解する。 ・粘り強く段落と段落の関係を押さえ、学習課題に従って本文の構成を捉えようとしている。 ・本文を粘り強く読み、個別の事例と筆者の主張との関係を理解しようとしている。 ・戦争や紛争について考えを深め、表現を工夫して自分の考えを書こうとしている。 | ○ ○ ○ ○ | | | シート ポートフォリオ |
| 7 | 論理分析【対比】 「間」の感覚(高階秀爾) | <ul style="list-style-type: none"> ・文章を分析的に読み、対比構造を用いた論理の展開について理解する。 ・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、文章の構成や論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 ・事柄が的確に伝わるように、表現のしかたを工夫する。 ・主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解する。 ・情報と情報を対比させながら展開する評論を粘り強く読み、学習課題に沿って論理の展開を分析しようとしている。 ・論理の展開を粘り強く分析し、今までの学習を生かして要旨をまとめようとしている。 <p>[3学期期末範囲]</p> | | ○ ○ ○ | ○ ○ ○ ○ | 授業態度 発問評価 指名音読 学習課題集の提出 要約文の提出 定期考査 リフレクションシート ポートフォリオ |
| 4 | 実用的な手紙文の書き方 | <ul style="list-style-type: none"> ・実用的な手紙文として、依頼文と案内文の書き方を理解し、実践する。 ・相手に情報を適切に伝える文章の書き方を習得する。 ・教科書の例を参考に、説明や表現の仕方を工夫して、積極的に依頼文や案内文を書こうとしている。 ・書いた手紙文を進んで批評し合い、批評を踏まえて文章の構成・展開や表現を工夫しようとしている。 | | ○ ○ | ○ ○ ○ | 授業態度 発問評価 発表・報告 手紙文の提出 リフレクションシート ポートフォリオ |